

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣桜高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年 6月15日(月) 13:30～15:30
- 3 開催場所 大垣桜高等学校 校長室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 会議の構成 学校運営協議会委員

会 長	林 昭義	大垣市墨俣地域事務所 所長
副 会 長	堀 あゆ美	岐阜県社会福祉協議会 生活支援部 課長補佐
会 員	日比野 有規枝	墨俣児童館 館長
	西川 守	リバーサイド笠松園デイサービスセンター マネージャー
	臼井 博彦	墨俣地域まちづくり協議会会長
	松村 麻里	育友会長
学 校 側	宮田 慶美	校長
	税所 淳子	事務長
	瀬下 裕基	教頭
	郷 絵美	教務主任
	芝山 玲子	生徒指導部長
	山田 智子	進路指導部長
	高橋 路子	家庭・福祉部長

5 会議の概要

(1) 授業参観・施設見学

(2) 校長挨拶

- ・教育指導の重点及び学校経営計画

(3) 学校側説明

- ・各分掌説明(教務部、生徒指導部、進路指導部、家庭・福祉部)
- ・令7年度 生徒の活躍

(4) 意見交流

意見1: 県内唯一の専門高校と聞いた。男子生徒も増加傾向にある。地域の行事にも積極的に参加してもらっている。引き続き連携をお願いしたい。

意見2: 運営協議会委員を務めて3年目となるが、今年の授業の様子が一番落ち着いており、教職員と生徒との遣り取りも楽しく、生徒が前向きにしっかり応えている。体育の

授業でも男女共に活動していたが、お互いの思いやりがあって成立しているように見えた。専門科目と、普通科目の組み合わせで学びが深まるようしっかり組み合わせられている。学んでよかったと思い卒業できるようバックアップして欲しい。

意見3：事業所に本校から昨年も今年も2人ずつ就職している。2人とも評価が高い。せっかく就職してもすぐに辞めてしまっては良くないが、本校は、1年次からきめ細かく指導されているため結果に繋がっている。

意見4：人間関係作りやコミュニケーションが苦手な生徒もいるので、グループ学習の工夫も必要と受け止める。普通科高校と違い学力差もあるので分割授業やTTなどで指導方法を工夫し、生徒の力を引き上げている。3年間で学んだことは卒業後の仕事に影響しているので生徒にも伝わっている。

意見5：墨俣町特産品開発、市内のイベント、ふれあい祭りやあじさい祭り等多くのことに協力してもらっている。生徒にとってボランティア活動や地域連携はよう意義であるが、教員の働き方改革の面からは迷惑をかけることがあるかもしれないため、地域として協力できることをしていきたい。

意見6：楽しそうな授業の様子や生き生きとして仲間と触れ合う様子を見ることが出来た。本校の普及活動をしていきたい。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。

今回は、職員の働き方の改善についても話題に挙げる事が出来た。

貴重な意見を参考に改善し、今後も地域との連携を継続しながら魅力ある学校づくりを推進していきたい。